

教育目標 「 豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒 」

重点目標 「 豊かな心 確かな学力 健やかな身体 」



あ さ ひ こ
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成30年 3月8日(木) 第26号

著・編 校長 加藤雄一郎 (TEL 66-2058)

スキーまたやりたい ~転んで滑って乗って~

予定より出発を遅らせ、スキー靴の履き方やリフトの乗り降りの仕方を確認した後、大型バスに乗り込みました。チェーンを付けたバスは、生徒のスキーへの期待も一緒に乗せて山をゆっくり登って行きました。心配していた強風はスキー場ではほとんどなく、時折雪が舞う程度で、山陰の予想は的中しました。午後には青空や国仲平野が望めるまでに天気は回復し、スキー日和になりました。(来てよかった。)

大寒波襲来のため断念せざるを得なかったスキー授業ですが、2日(金)にケガ人も無く、無事行ってきました。チェアリフトは正に快適で、9割近い生徒がスキー未経験でありながら、ほとんどがリフトに乗れるまでになりました。グレンデコンディションは低温と強風が続いていたせい、アイスバーンに1cm程の雪が積もっただけで決してよい状態ではありませんでした。それでも、佐渡スキー協会のインストラクターの皆さんの丁寧なご指導のお陰で、生徒は少しずつ滑れるようになっていきました。

学校に戻って、「またスキーをやりたい人?」と聞いたところ、8割の生徒は「またやりたい」と答えました。保護者の皆様のご理解とご協力、ウェアや手袋等を用意していただき、子どもたちはスキーを楽しむことができました。小学校から何回か経験すれば、かなり滑れるようになるだろうと確信しました。「来年もやりたい」と言う2年生も多かったのですが、来年も1・2年生での実施を考えています。

私も平スキー場は初めてで、生徒引率のスキーも初めてでした。佐渡に戻ってから一度も滑っていなかったので十数年ぶりのスキーでしたが、とても楽しかったです。思うように滑れなかった生徒も何度かやるうちに、滑る楽しさを実感できるのではないかと思います。新設されたリフトは「ドリーム・ペアリフト」というそうです。正に、夢を乗せるリフトができました。ご家族でリフトに乗ってみるのもよいですよ。



楽しさに変わった 1年 江川

インストラクターの金子さんにスキーの基本から滑るための「スネにプレッシャー、心に希望」という言葉を教えてもらいました。スキー初心者の私たちに優しく教えてくださいました。そのお陰で、午前はあまり楽しく感じなかったのですが、午後には楽しさを感じることができました。

もっと上手になりたい 1年 渡部

インストラクターさんにつきっきりで教えてもらえたお陰で、少しずつ滑れるようになり、来年のスキー授業もとても楽しみです。リフトに乗るときとか止まり方とかを教えてもらっているときに、もっと上手になりたいと思ってきました。来年はもっと上手に滑れるように頑張ります。

難しさと楽しさ実感 2年 中村

インストラクターの杉山さんはすごく面白くて、ていねいに指導してください、スキーが楽しくなりました。スキーはバランスがとりにくくて大変だったけれど、少しずつやっていく中で、スキーの難しさや楽しさを実感できました。来年もまたスキーをやりに行きたいです。

リフトに乗れた 2年 土屋

インストラクターさんには丁寧に指導していただき、特に滑り方に関しては「ハの字」をできるようにと何度も素敵なお手本を見せていただきました。途中、本来のグループとは別行動になってしまいましたが、最終的にはリフトに乗ることができました。また、機会があればぜひスキーをしたいと思います。

その後も表彰続く ～部活動、文化的活動も～

部活動とその他の表彰がありました。文化面でも個性が光っています。漢字検定や英語検定については、今年度の合格者数をお知らせします。来年度はもっと多くの合格者が出ることを期待しています。

〈部活動新人戦等〉

- ◇ **バスケット部** 佐渡市中学校新人バスケットボール大会 第二位
獅子ヶ城カップバスケットボール大会 第二位
- ◇ **女子バレー部** 下越地区中学1年生バレーボール強化練習会 Dリーグ 第一位

〈その他の表彰〉

- ◇ **佐渡を美しくする会「ポスター・作文コンクール」(ポスターの部)**
優秀賞 2年 計良
優良賞 1年 江川
- **新潟県書き初め大会**
金賞 2年 河治
銀賞 1年 中川
銀賞 1年 中川
- **佐渡・花の島フォトメモリーコンテスト**
特別賞(ジュニアの部) 2年 中川 「鬼太鼓 春祭り」



◎ 「特色ある教育実践校・園」論文(日本教育公務員弘済会)

優良賞 佐渡市立畑野中学校
「リアル・ミッションで、学校も地域もWin-Winにする職場体験
～『課題解決型職場体験』で社会に開かれた教育課程の実現を目指して～」
※2年間実践してきた2学年の「課題解決型職場体験」の取組を実践論文にして応募しましたところ、入賞いたしました。先生方と生徒、地元企業の方々とが深く関わり、互いに目標を共有して意図的につながる仕組みを教育課程に位置づけ、主体性と表現力の育成に結びつけたことをまとめました。

〈今年度の漢字検定、英語検定の合格者数〉

	準2級	3級	4級	5級
漢字検定	1	10	6	3
英語検定	—	4	2	1

単位(人)

弘済会新潟支部
長様から、立派な賞状をいただきました。
副賞は教育活動に使わせてもらいます。

